

令和2年5月吉日

笑いと歓びある施設に向かって

介護老人保健施設 のどか
施設長 井出 道也

この度のどか施設長に就任いたしました。これまで一般急性期病院に一般外科医として25年間勤務してまいりました。医療現場での臨床経験を踏まえ、地域の高齢者の皆様が心身の健康を維持され豊かな人生を全うされるよう精一杯尽力してまいります。

超高齢社会を迎える2025年問題を目前に控え、高齢者の生活支援に老人保健施設は極めて重要な役割を担っています。医療のみならず介護の重要性が一層高まる中、さらに信頼される施設を目指して精度を高めていく所存であります。

本年初頭から始まった新型コロナ感染は全国に蔓延し、のどかは施設内感染予防のため職員一同全力で可能な限りの対策を講じてまいりました。この世界的流行を來した感染症は、社会的経済的大打撃を与えることが予想され、本邦でも社会保障政策への大きな影響は避けられません。この事態を踏まえ、老健施設の存在意義をもう一度問い直し、時代の変遷に適応した、より一層安定した場を整備してまいります。

認知症の予防と認知機能の低下した高齢者への適切な介護、高齢者の自立支援と在宅復帰支援等を目途に、リハビリテーションやレクリエーションの活動に充実した環境をご用意しております。高齢者とご家族の皆様の笑顔と幸せのために、きめ細かな日常生活の介助を提供し続けてまいります。

今後とも何とぞよろしくお願ひ申し上げます。

履歴

1978年 日本医科大学医学部卒業
同大第2外科入局
1994年 総合相模更生病院外科入職
2004年 同病院 病院長
2018年 相模原医師会 副会長 現職
2020年 のどか 入職